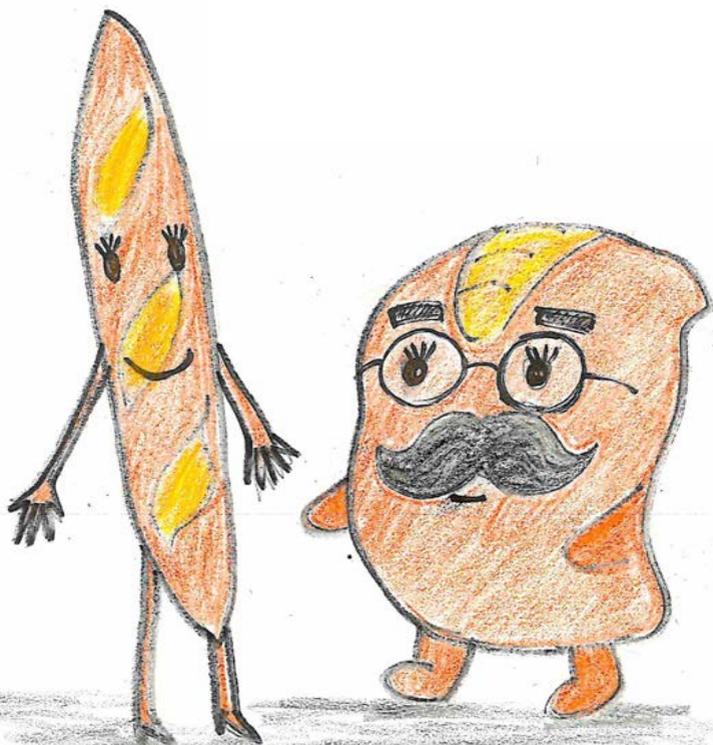


バゲットちゃんと ピロテくん

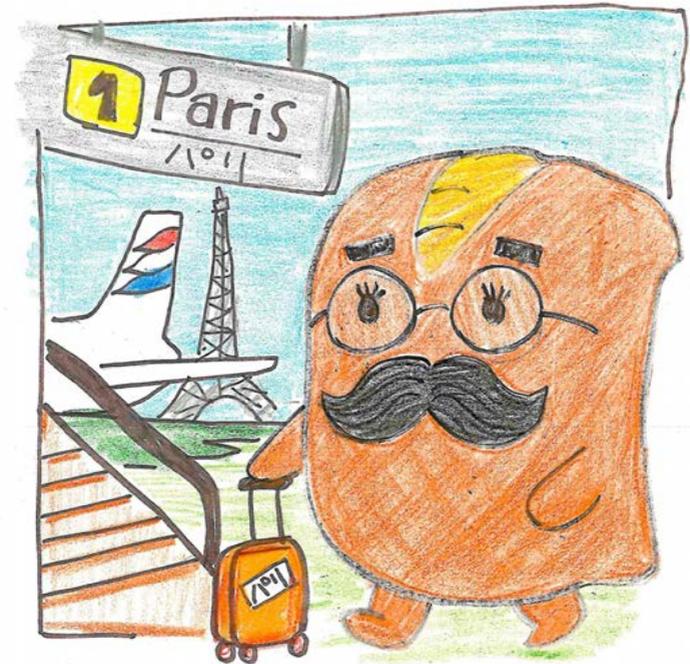
さくえ
作・絵 ファン・ロペス



バゲットちゃんと
ビロテくん

さくえ
作・絵 ファン・ロペス

メキシコのビロテくんです。
ビロテくんは、パリに^き来ました。



バゲットちゃんのキャラクターデザインは
MCJP ぼくよむ^{ぶんこ}文庫
『バゲットちゃんとおんぱんくん』(絵 Mariko) による。

くうこう とも
空港に、友だちのバゲットちゃんが
むかえに^き来てくれました。

「ようこそ、パリへ！^{なが たび}長い旅だったね。」

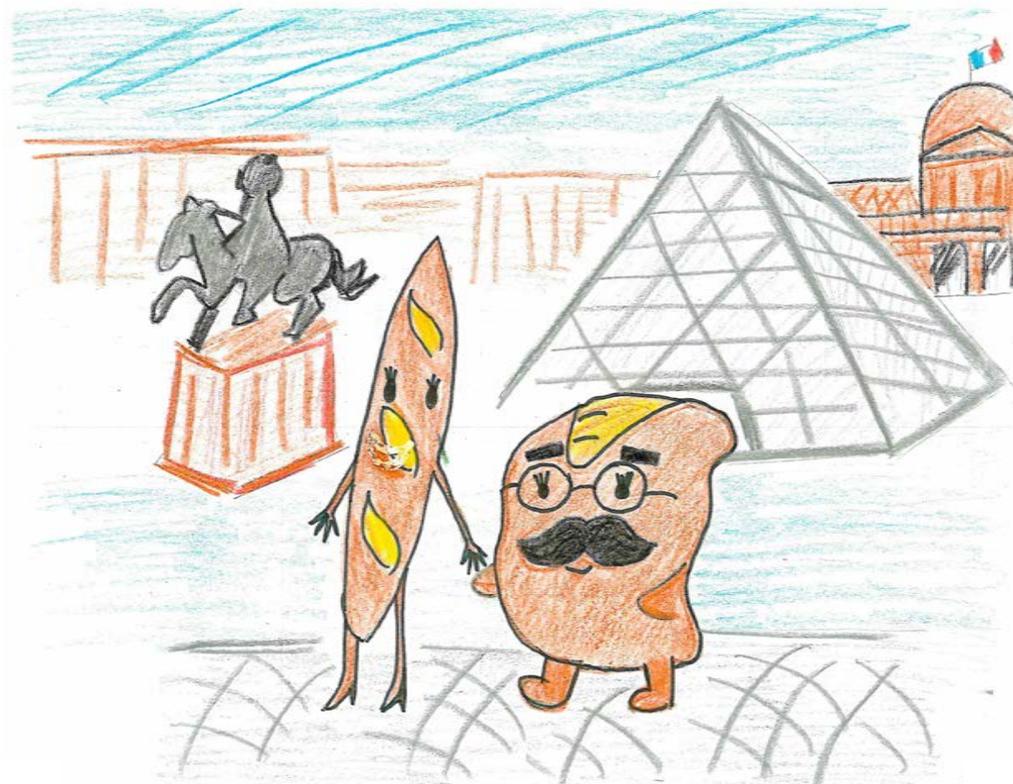
「ありがとう、バゲットちゃん！
^あ会えて、うれしいよ！」



「パリは^{はじ}初めて？」

「うん、^{はじ}初めてだよ。」

「じゃ、パリを^{あんない}案内するね。」

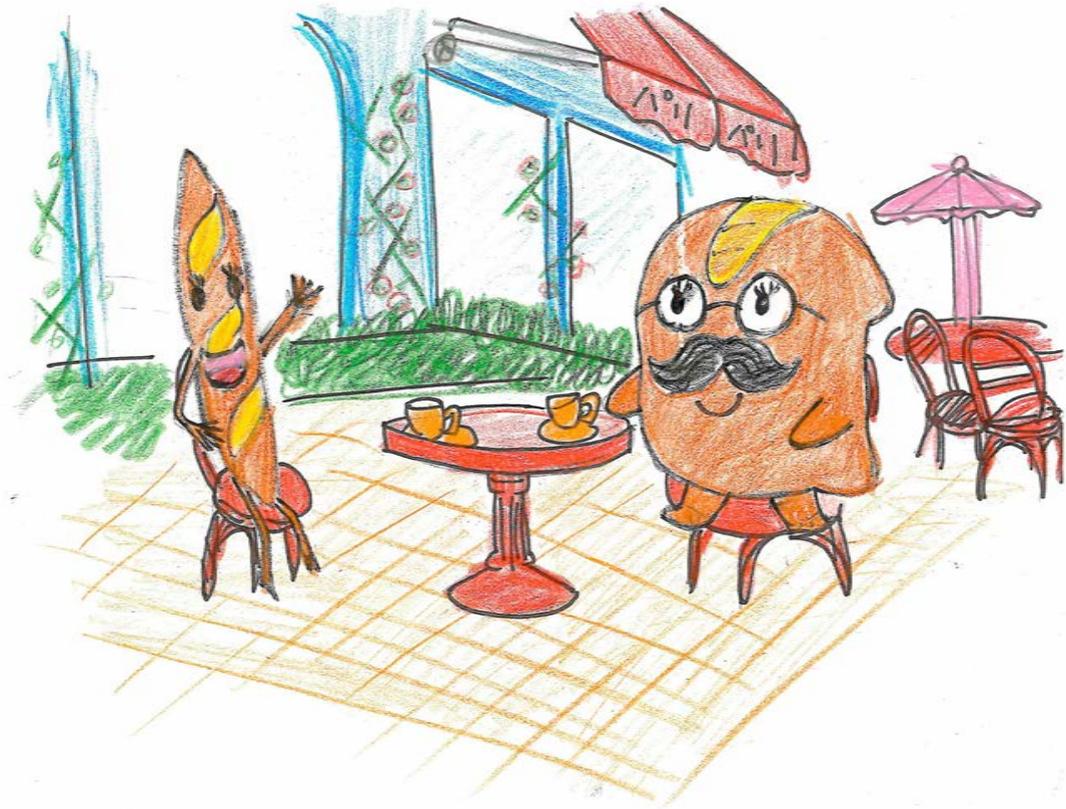


「ここは、ルーブル^{びじゅつかん}美術館だよ。」

「わあ、^{ひろ}広い！」

「ここはエッフェル^{とう}塔。
パリのシンボルだよ。」

「わあ、すごい！
いっしょに、^{しゃしん}写真をとろう！」



^{ふたり}2人はカフェに^き来ました。
「ビロテって、どんなパンなの？」

「メキシコでは、
みんなビロテが^{だいす}大好きだよ！

ビロテは^{やす}安いし、
いろいろな^た食べ^{かた}方があるし、それに…」

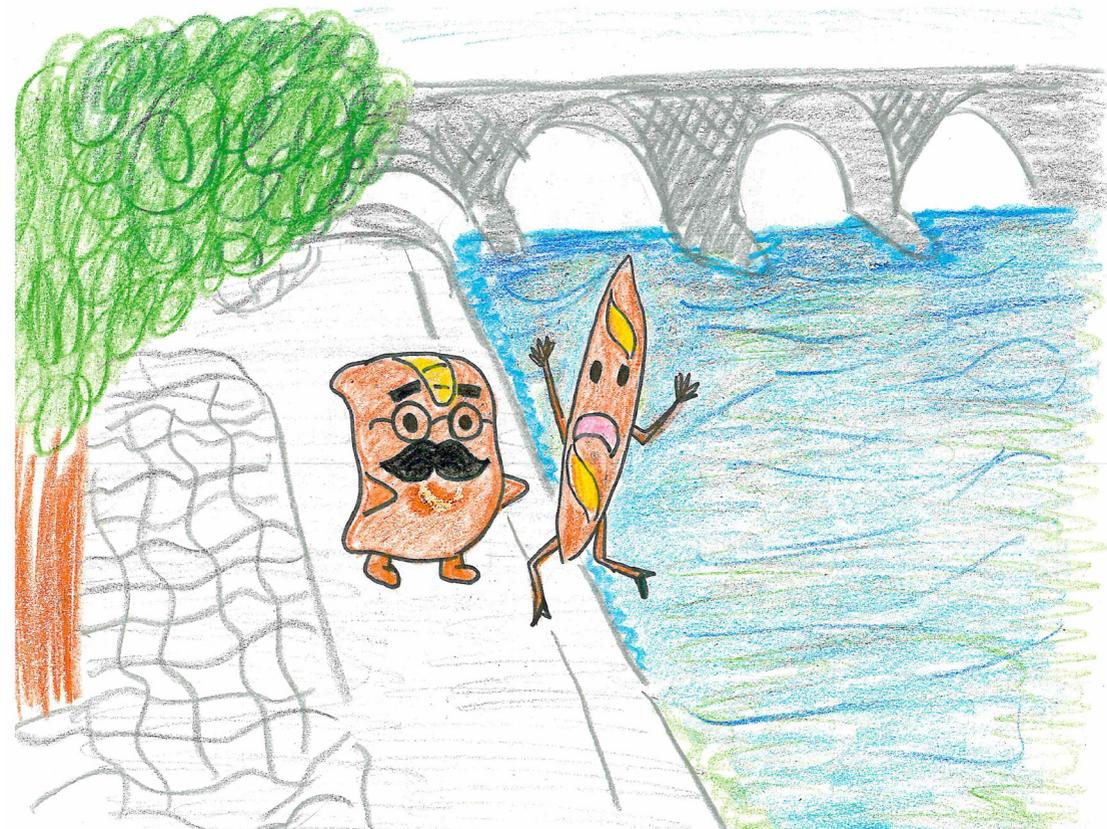
カフェのあと、
ふたり まち さん ぼ
2人はパリの街を散歩することにしました。

「これが、セーヌ川だよ。」

「わあ、すてきだね！」

「ちょっと、ここに座ろう…」

「あっ！」



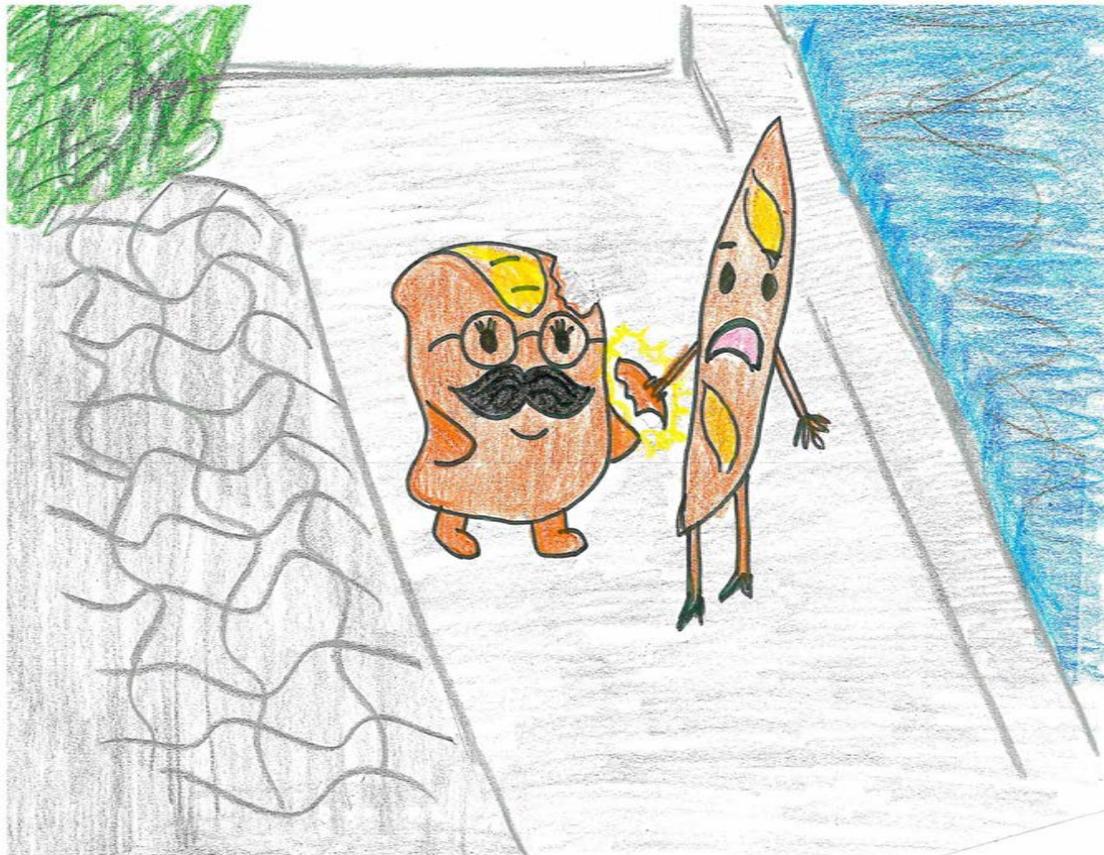
「ああ、こわかった…。」

「大丈夫？…」

「そうだ！これを食べて！」

「えっ、ビロテを食べるの？」

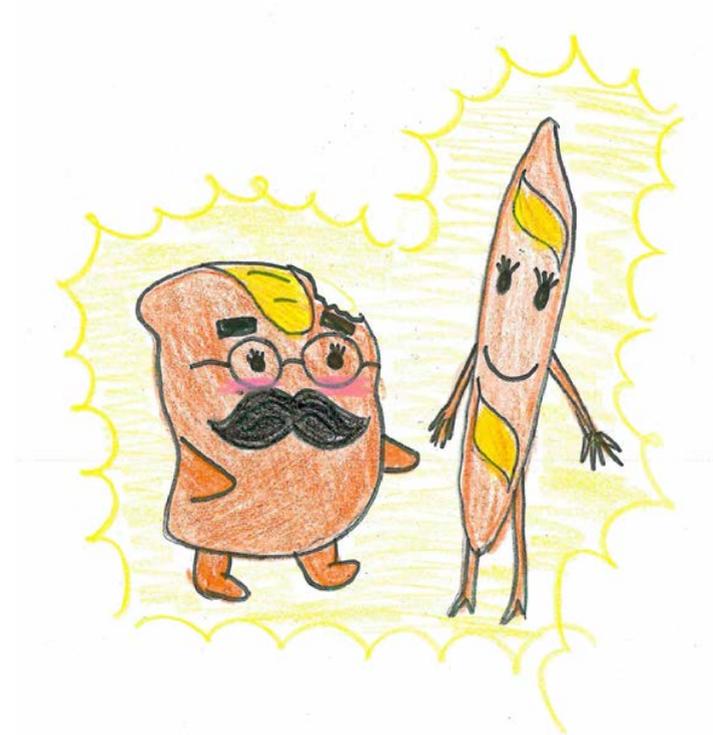
「うん、メキシコの魔法だよ！」



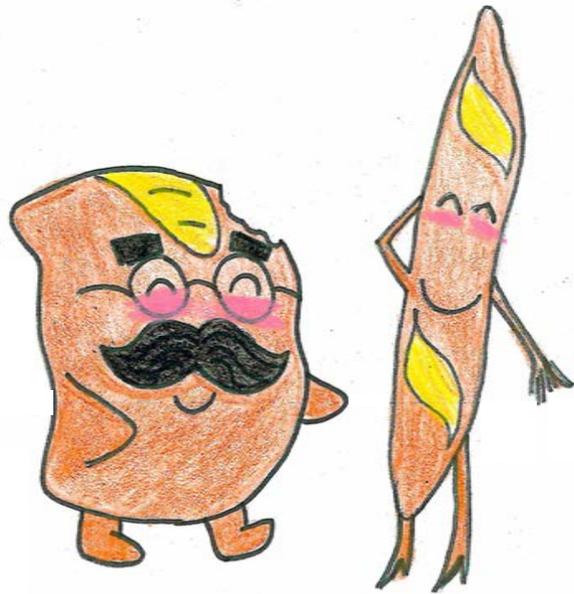
「メキシコでは、地震とか、怖いことがあつたとき、ビロテを食べるんだ。」

『ビロテを食べれば大丈夫』って思うと、怖くなくなるんだ。」

「へえ、ビロテはすごいね！」



ほんとう
「本当にもうこわくない！
ありがとう、ビロテくん。」
「へへっ。ぼくも最初は
ビロテの力を信じてなかったんだ。
でも、おばあちゃんが
『パンはみんなをつなぐ力がある』
って教えてくれたんだ。」
「すてきな話だね。」



こんど わたし
「今度は、私がメキシコに遊びに行くね。」

「うん、
また会える日を楽しみにしているよ！」

ふたり
2人はずっと友達です。

さく え
作・絵 フアン・ロペス

がいこくご がくしゅう だいす
外国語学習が大好きで、メキシコの

バハ・カリフォルニア・スル州で

にほんご おし
日本語を教えているノンネイティブ教師。



へんしゅう かねゆき ありすえ じゆん
編集 兼行めぐみ, 蟻末 淳

バゲットちゃんとビロテくん

2025年11月20日初版発行

さく
作 フアン・ロペス

はっこうじょ こくさいこうりゅうききん にほんぶんかいかんにほんごじぎょうぶ
発行所 国際交流基金パリ日本文化会館日本語事業部



国際交流基金パリ日本文化会館日本語事業部